公園・遊園地における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	23～24	リハーサル中にタップの動きを約3時間行ったところ、右膝下の痛みが悪化した。	22	379	19	10000～
2017	1	19～20	右手に私物を持ち、オフィス間を移動する際、パレード中だったため、従業員専用エリアのゴミ集積所辺りを歩行中、床面アスファルトの凸凹（つなぎ目）で右足首を外側に捻り、バランスを崩して前のめりに転倒した。 パレードの到着するタイミングではあったが、急いで歩いているということはなかった。	46	417	2	10000～
2017	1	16～17	衣装を着用し、パレードショーに出演中、決められた振りが前に進みづらい振りで、遅れが発生し、その後のフリー演技で遅れを取り戻そうとスキップをしながら前進している時に、右足を地面にとられ、右足首を外側に捻り、右足首内側を痛めた。	28	417	19	10000～
2017	1	17～18	遊園施設内で勤務終了後、事務所を出て帰ろうと階段を下りる時、踊り場になる1段手前で足を踏み外して転倒し負傷した。	30	413	1	—
2017	2	10~11	ベビーカーレンタル正面右側のスタンション前にて、ベビーカー貸出作業の際、次のゲスト対応に移る為、後ろに数歩下がったところ、後方（本人とスタンションの間）を進行中にゲストの私物ベビーカーに気付かず、右足で右前輪を踏んでしまい、右足首を捻った。	56	362	19	10000～
			全身に衣装を装着し、水域ショーに出演中、ステージ階段（手すりなし、段の間は隙間あり）を特に急がず、通常通り下りていた				

2017	2	18~19	時、全4段の上から2段目と3段目の隙間に左足の衣装の靴の踵が入り込み、引っ掛かった。 一瞬左足が固定された状態となり、バランスを崩し、衣装頭部を地面に打ちつけないよう、両手を前に出し、首を後方にそらした状態で正面から転倒した。 頭部の鼻先が地面に接触し、発生後、隙間に挟まったままの靴を取り、履き直し、最後まで演技を続けた。 出演中、痛みはなかったが、講演後に首から腰にかけ、痛みが発生した。	24	413	2	10000～
2017	2	10~11	衣装を装着しないリハーサルで、ウォーミングアップしていた時、靴下の状態で、音楽に合わせ前屈をしながら屈伸をするストレッチを2回ほど行い、足を伸ばした際に左膝の裏側からブチッという音がして痛みが発生した。 （動きは特に勢いをつけたりすることなく、通常通りの力加減である。ウォーミングアッププログラムは約8分間で、開始より5分ほど経過した際にこのような動きが盛り込まれている。）	28	911	19	10000～
2017	2	12~13	トイレに行った帰りに横断幕を引っ張るロープと重石に左足が引っ掛かり転倒した。	66	379	2	100～299
2017	2	15~16	3ヶ月前に行われていた祭りの展示物を解体作業中、地上約7.2mの高さにある足場に乗ったところ、足場を支えていた板が梁から外れ、足場の板ごと落下し、途中地上約3.6mの足場の板に乗ったものの、度の足場の板も外れ、地面に落下した。 落下した際、背骨の圧迫骨折及び肋骨の骨折、左手首の骨折をした。	61	411	1	10～29
2017	2	13~14	時代劇扮装の館の中で、お客様スペースから休憩の為スタッフルームに入ろうと、2段ある階段をのぼった際、ふくらはぎに痛みがはしり、その後歩けなくなった。	50	413	19	100～299
2017	2	14~15	公園緑地管理現場で高木の剪定作業中、木に登っていたところ足を滑らせた。 その際に鋭利な枝の切り残しが左脚膝内側に刺さり負傷した。	60	712	8	50～99
			全身に衣装を装着し、全5回のうち4回目のステージショーに出演				

2017	3	18~19	中、「客席からステージに向かって階段を上がり、キャラクターボイスに合わせセリフを言った直後、移動しながら決まったタイミングで手を挙げ、両足でジャンプ（約20cm）する」振りで、両足での着地時に右ふくらはぎに痛みが発生した。 その後、動きを軽減し出演を継続したが、最後のシーンで足を引きずるほど悪化し、講演終了後すぐにアイシングを実施した。 5回目公演は、代役を立てて出演をカットし、自力での帰宅が困難だったため、タクシーで帰宅した。	43	911	19	10000～
2017	3	19~20	衣装を着用しないステージショーのリハーサルで右に移動しながら両手を上げ、左足でジャンプする振りで、左足で踏み込んだ際、左ふくらはぎに痛みが発生した。 それまで4年間在籍していたステージでは、5cmのヒール靴で2.7度の傾斜のあるステージで踊っていた。 現在のステージでのリハーサルが開始となり、フラットなステージでヒールなしでの踊りは、環境に慣れておらず、ふくらはぎに通常以上の負荷がかかった。	33	911	19	10000～
2017	3	11~12	ウサギのふれあい作業終了後、アライグマ舎に移動する途中、園内の踏切を渡る際に、線路のくぼみに足を引っかけそのまま転倒し、左足を被災する。	37	417	2	10～29
2017	4	8～9	遊具に掛けてあるシートを二人で折り畳みながら、所定の場所に持っていく途中で、相手の速度についていけず転倒し、左上腕骨大結節を骨折した。	67	417	2	10～29
2017	4	10～11	お客様用休憩所にてゴールデンウィークの準備の為、高さ約1.5m、幅2mの看板を移動させていたところ、看板の足に引っかかって転倒した。	70	379	2	100～299
2017	4	15～16	作業室において、発送チケットの封入作業中、突然手首の痛みを感じた。 夜に湿布を貼って様子を見していたが、翌日になっても痛みがあった。	38	611	19	10000～
			衣装を着用しパレードに出演中、「右足を軸に右回転し左足重心				

2017	4	11～12	でポーズをとる振り」で、右足を軸に勢いよく回転し、左足重心でポーズを取った際、左足太ももからふくらはぎにかけ強い痛みが発生した。 発生後、左足に体重がかけられない程の痛みがあった為、振りを軽減し、最後まで出演した。 公演終了後、足を引きずって歩行する状態だった。	28	911	19	10000～
2017	4	12～13	全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中の着替えで、衣装のレギンスを立った状態で脱ぎながら前屈みに約45度腰を曲げた際、腰に痛みが発生した。	21	911	19	10000～
2017	4	10～11	スポーツ推進課所管の公園駐車場にある男子トイレにおいて、入口扉のレールを確認するために脚立に上って作業をしていたところ、アルミ製の脚立のあしが折れ曲がりバランスを崩して転倒し、右足を骨折した。	63	371	1	1～9
2017	4	15～16	施設入口付近において、キャストのアテンドをしていたところ、ゲストより写真撮影の依頼を受けたため対応していた際、他のゲストが写真撮影の順番を抜かされたと激高し、背後から肩を殴打され、体当たりをされたときに首と腰及び肩を負傷した。	28	999	99	1000～9999
2017	4	20～21	被災者は、縦型冷蔵庫（幅122.2cm、奥行66.5cm、高さ186cm、重さ22kg）を4人がかりで外に運び出す業務を行っていた。 冷蔵庫を持ち上げ、後ろ向きで進んでいたところ出入り口近くの段差に気がつかず、バランスを崩して冷蔵庫と地面の間に指を挟み、左手中指と薬指の第1関節・第2関節を挫傷した。	58	611	7	1000～9999
2017	5	16～17	全身に衣装を装着し、全3回のうちの1回目の出演中、台詞の終わりに、「前屈みし顎を引いた状態から、上を見るように、首と腰を反らせた」際、腰に痛みが発生した。 その後、振りを軽減し最後まで出演したが、1回目公演後に早退した。 帰宅後に痛みが悪化し、歩行困難な状況となった。	34	911	19	10000～
			全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中、首を左右に2回振る内の１回目に左を向いた時、左側に座っている出演者と、目を				

2017	5	9～10	合わせようと通常の動きで左下に頭部を傾けた際、右肩甲骨から首にかけピキッと引っ張られた感覚が発生した。 痛みはなかったので、アイシングを行い、出演を継続した。（違和感や悪化なし） 後日起床したところ、首に痛みが発生した。	25	911	19	10000～
2017	5	16～17	全身に衣装を装着し、5回公演の4回目のステージショーに出演中、2年前に痛めた左ふくらはぎをかばいながら、「片足ずつ腿から上げ、その場でスキップをしているような動き」のステップをしていたところ、徐々に右膝裏に痛みが発生した。 不安な気持ちになったものの、最後まで出演したところ、終了後に過呼吸になり、右膝の痛みもあった。 （当日は右膝に痛みがあり、アイシング・コンディショニングルームでケアを実施）	32	417	19	10000～
2017	5	13～14	バイキングスタイル・レストランにて食べ終えた食器を下げる業務中、手首に痛みを感じるようになったが、スタッフの不足もあり通常勤務より長い時間就労していた。 その後、左手に痺れが発症し、重たい物は持たないように気をつけていたが、退職者の発生により勤務頻度が増し、左手親指付け根辺りが痺れ、床に手を着く・洗髪・手首を捻る・重い物を吊る等の動作ができなくなった。	55	921	19	500～999
2017	6	16～17	カヌー乗り場にて、船首キャストとして出航するため、カヌーに乗り込んだ際、右足首を船内床板に着地する時に捻ってしまう。	21	239	19	10000～
2017	6	17～18	フェスティバルマーケットの駐車場ゲート（北側ゲート）にて、一時的に封鎖していたゲートを開放する際、設置していた「進入禁止」の立て看板（スチール鋼板製、縦1600×横550㎜）を撤去しようとした時、手を滑らせ、看板の側面で指を切った。 看板の劣化により鋼板部が浮いていたため、持ち手がずれた際に鋼板側面で指を負傷した。	72	379	8	300～499
2017	6	20～	当日、夜間特別開園のため、閉園前の見回りを行っていた。 奥にある便所の点灯に気付き、消灯後移動しようとした際に足元不注	83	417	2	10～

		21	意となり、飛石に躓き転倒し、負傷した。				29
2017	7	22~23	全身に衣装を装着し、ステージショーに全公演出演後、退勤のため、建屋を出てすぐの階段を下りている際、左足を着いた時に左膝に違和感・痛みが発生。 通常歩行ができる状態だったため、左足を庇うように歩きながら帰宅。 アイシングとマッサージを行った。 以降、コンディショニングルームを利用し様子を見ながら出演を継続。 後日ステージショーにて「ボイボールを床面に叩きつけながらしゃがんで静止し、その後勢いは付けずに立ち上がった」際、左膝に強い痛みを感じた。	28	911	19	10000～
2017	7	10~11	1回目終了後に次回ショーの準備を行うため、機材置場に向かい歩いている途中、女性ゲスト（2人組）とすれ違った際、突然左肩を殴られた。 女性ゲストとの距離はお互いが難なく通行できる程度の幅は空いていた。	24	911	6	10000～
2017	7	10~11	挨拶などのゲストと触れ合う業務前、レストルーム入り口のドアノブに手をかけ開けようとした際、床が傘の水滴で濡れており、右足を前に滑らせ転倒。 左手を小指から床面に打ち付け、両足を前に伸ばし尻もちをつくような体勢となった。 発生後、左手小指・薬指・中指に痛みがあり、指を曲げられない状態となった。 （出演直前であったため、少し急いでいて焦っており、履物も私物の靴ではなく、ゴム製の業務用共用サンダルだったため、滑りやすかった。）	29	417	2	10000～
2017	7	8~9	ウォータースライダーの階段付近を歩行していた際、歩行中の注意力不足により足を滑らせたため、右足第2指の爪の付け根を損傷した。 （災害時、ビーチサンダルを着用していた。）	21	417	8	500～999
2017	7	9~10	雨上がりに、屋外遊戯機の階段（4段）を下りる際足を滑らせた。	20	413	2	500～999
			更衣室からウォータースライダー事務所へ向かう際、歩行中の注				500～

2017	7	8~9	意力不足により、段差から降りた時につまずいて転倒し、左足第5指を負傷する。	17	418	2	999
2017	7	17~18	イルカショー中、イルカがステージに伸び上がり、左ふくらはぎ下部を咬み、負傷。 出血が激しかった。	25	719	8	50～99
2017	7	14~15	桃、プラム、桜、梅などの樹木園内で、直径10cmほどの伐採された木を細かく切断し、枝葉を集積場まで一輪車にて運搬中、その運搬途中の草むらの中にいた蜂に触れ、刺された。 救急車を呼び、その中で応急処置をしたが、腫れが酷かった。	72	719	90	50～99
2017	7	12~13	宿舎清掃の通常勤務中、燃えるゴミをゴミステーションへ運んだ際、蜂が出てきたので避難しようとした時に転倒し、左腕を地面に激しく打ち付けた。	65	417	2	30～49
2017	7	13~14	たきび用のまきを割る作業中になたで指を切創した。	28	364	8	1～9
2017	7	9~10	被災者は場内におけるギャベージ（生ゴミ置き場）でゴミ収集の業務を行っていた際、持ち上げたゴミが重かったために腰を痛めた。	34	611	19	1000～9999
2017	7	10～11	店舗地下倉庫にあるペットボトル飲料を店舗へ運ぶため、空の台車（二段仕様）を運び、冷えたペットボトルドリンクを冷蔵庫から出し、空の段ボールに詰め、台車にのせる作業で、段ボール（約12kg）を上段から下段へ移動させた際、腰に痛みが発生した。 その際、膝は曲げていたが、頭を台車にぶつけないよう、腕のみで移動させていた。 その後はレジ業務だったため、多少の違和感はあるものの勤務を継続したが、後日に痛みが再発した。	32	921	19	10000～
2017	7	16～	勤務終了後、くしゃみをした際に、入社当時から痛めていた腰にピキッと痛みがはしった。 今までも同様な痛みを感じたこともあったため、そのまま帰宅した。 本人の申告によると、全身に総重量10.5kgの衣装を装着して挨拶する業務に計2回出演した中で、子どもと接するために腰を屈めた際に腰の痛みが悪化した。 私物の腰サポーターを使用して最後まで出演したとのことであ	24	921	19	10000

		17	る。 なお、当日は、以前より腰への蓄積疲労からくる痛みが気になっていたが、日頃から自身でのケアを行っており、勤務を続けていた。 出勤時に、日頃と同レベルの痛みであると申告しており、コンディショニングルームの予約が取れなかったが、痛みが増している感覚がなかったため、そのまま最後まで勤務した。				～
2017	7	16～17	全身に衣装を装着し、レストラン内でゲストと触れ合う業務6回中の4回目で、「左足を軸に右足を左足に添えるポーズ」をとった際、腰の左側から左足にかけ、強い痛みが発生した。 発生後は、動きを軽減し最後まで出演した。 楽屋に戻ったとき、歩行も困難な状態であったため、タクシーにて早退した。 なお、発生時のポーズは頻繁に行う動きであり、発生時も通常通りに行った。 入社前に臼蓋骨形成不全と診断されたことはあるが、入社後に痛み・違和感はなかったので、通院はない。	24	921	19	10000～
2017	7	17～18	動物公園内のワオキツネザル島にて、ワオキツネザルの状態を確認するため、捕獲をし保定していたとき、他の個体に右手首を噛まれた。	24	719	8	50～99
2017	7	9～10	遊園地内の清掃をするために道具を持って柵を乗り越えようとしたところ、バランスを崩して転倒し、右肘等を地面に打ちつけ負傷した。	61	419	1	100～299
2017	7	11～12	レストランの厨房にて、スライサーでレンコンをスライスする作業中、レンコンが手から滑り落ち、右手親指の先がスライサーに引っ掛かり、被災した。	64	364	8	50～99
			全身に衣装を装着し、全5回のうち2回目のステージショーに出演後、膝下に力が入らなくなった。 当日は朝から両膝下に力が入りづらかったが、様子を見ながら出演していた。 2回目出演前にテーピングを行うが、改善されない状態で、出演、2回目出演後に社内診療所を受診し、外部病院を受診した。 発生までの体調、パ				

2017	9	15〜16	レード出演後に熱中症で意識を失い、意識が戻った後全身に痺れるような感覚があり、アイシング後改善したが手足の脱力が残った。 パレード等通常勤務、ステージショー出演をしたが、ステージの2〜3段の階段昇降で足に違和感を覚えた、3回目公演から足の震えが止まらなくなり、階段を下りる際に足の力が一気に抜けるような脱力感も強く感じた、公演終了後も足の震えが止まらなかった為、早退、急遽休みをとり自宅安静。 OFFであったが、オーディションの為出社、ほとんど動かない仕事で、この症状は以前はなかった。	21	999	99	10000〜
2017	9	17〜18	衣装を着用し、ステージショーに出演中、男性ダンサーとのペアダンスで、「お互いに片手で握り合い体重を後方にかけ、その後引っぱり合って近づく振り」で、相手の引っ張りが強く、首だけが後ろに残ったまま、身体だけが前に出てしまい、首に痛みが発生。 その後痛みはあったが、動きを軽減しながら、最終回まで出演した。	36	911	19	10000〜
2017	9	10〜11	全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中、袖から歩いて登場する時、客席を見ながら歩いていた為、大道具との距離感がつかめておらず、大道具の階段端に右足を引っ掛け、転倒し、右足甲を痛めた。 直ぐに立ち上がり、出演を継続。 公演後にコンディショニングルームを利用し、社内救護所を受診、病院を受診した。	39	379	2	10000〜
2017	9	13〜14	屋外アトラクション施設にて、カヌー船尾キャストとして操船中に右わき腹に痛みが生じたが、筋肉痛と自己判断し、勤務継続。 翌日休日のため、安静に過ごしていたが、回復せず欠勤。 一週間程度様子を見していたが、痛みが残っていたため、後日社内救護室受診し、外部病院受診となった。	22	363	19	10000〜
			全身に衣装を装着しての挨拶業務の前に、衣装を着た状態で、シューズを履こうと、椅子に座った状態で前屈みになろうとした				

2017	9	12～13	際、前屈みになれないほどの腰の痛みを自覚、前日のオーディションの疲れだろうと考え、動きの軽減は行わずそのまま勤務を継続。 出演後、下半身が重たくなるような感覚があったが、そのまま帰宅、その後も、腰の痛みは継続してあったが、様子を見ながら出演、腰の痛みと併せて、右足の痺れのようなものを自覚。コンディショニングルームを利用し様子を見ていたが、腰の痛み、右足の痺れが強くなり、社内救護所を受診し、外部病院を受診した。 （発生当日の挨拶業務で小さい子供が多く腰を屈める動きが多かったことが要因と考える。）	32	921	19	10000～
2017	9	16～17	ゲスト撮影写真販売スポットにおいて、従来は3枚とも立ったまま写真撮影していたが、職場上司から3枚の写真を異なる四角のものにするとゲストに喜んでもらえるから1枚はしゃがんで撮るように指示を受け、1枚をしゃがんで撮影するようにした、次から次へとテンポよく撮影し、右足だけでスクワットをしているような状態となり、右足に負担がかかり右足内腿に激しい痛み（棒で殴られたような痛み）が発生し受傷した。	20	921	19	1000～9999
2017	9	16～17	業務終了後着替えをすまし、敷地内着替え場所のある建物の3階から2階に階段を下りる際に、乗車予定の電車の発車時刻が迫っていることに焦って手摺りを持たずに降りていたところ、最後の1段を踏み外し前のめりに転倒し右足首に体重がかかり受傷した。	44	413	2	1000～9999
2017	9	11～12	被災者は場内の厨房において、皿うどんの調理中に、あんをお皿に盛ろうとした際バランスを崩し、あんをこぼした、その際に、あんが跳ね返り顔にかかった、氷で冷やす処置を行い、病院を受診したところ火傷と診断された。	46	911	11	1000～9999
2017	10	14～15	屋外プレハブ小屋室内にて高さ70cmの作業台で木製のゴミ箱を作成中、電動ノコギリ（丸ノコ）で長さ1.8m、幅8～9cm、厚さ1～2cmの材木を切っていると、丸ノコが材木のふしや切断時のきしみ等で刃がはね返ってしまい、材木を押さえていた左手人差し指	71	131	8	30～49

			を深く切り、被災した。				
2017	10	11～12	コスチューム着替え、店舗まで行く途中に、着替えを行ったビルで階段を2階から1階に下りる時に左足を滑らせて2段踏み外した。	26	413	2	10000～
2017	10	8～9	エスカレータ内側デッキカバーを清掃中、雑巾が手すりに引っ掛かりバランスを崩して、背中から一回転し転倒。 その際頸、肩、腰、頭を強打し後頭部より出血した。	65	391	1	50～99
2017	11	9～10	被災者は、倉庫内作業にてトートと呼ばれるピッキング作業時に使用する容器をハンドフォークを使用して各エリアを巡回しながら搬送・補充する作業に従事していた。 狭い通路の角を曲がる際、搬送物を壁に強打させてしまい、その振動が腕にまで伝わり痛みが発生し、作業困難となった。	34	911	19	10000～
2017	11	11～12	階段で一人でうどん1袋を持ち運んでいる途中、踏み外して転げ落ちた。	25	911	19	10000～
2017	11	4～5	バックヤードにて、循環ポンプスイッチの確認の為、暗闇の中階段を5、6段上がった時、足を踏み外し転落して負傷した。 高さ約1.5m	67	413	1	1000～9999
2017	11	11～12	被災者は、場内の社員クラブにおいて、ランチの準備中に野菜入りタッパーを持ってフロアーの冷蔵庫に入れに行く途中に、履いていたクッキングシューズの滑り止めで足が引っ掛かり、体がふらつき右肩及び右額部より転倒した。 当日病院を受診したところ、右肩骨折、右額部打撲の診断を受けた。	70	416	2	1000～9999
2017	11	20～21	被災者は、場内のステージにおいて、仮面舞踏会パーティー公演終了時に、ステージ前方の階段を下りる際に、仮面着用により視野が狭かったため、最後の階段を踏み外し負傷した。 腫れていたため、当日は湿布をし、翌日病院を受診したところ、右第五中足骨骨折と診断された。	42	413	1	1000～9999

2017	12	14˜15	全身に衣装を装着しステージショーに出演中、ステージ中央から次の振りつけのタイミングまでに後ろ向きで歩いて移動する時、歩き始めて4歩目でいつもよりスピードが出てしまい、7歩目で体勢を維持できず、バランスを崩し両手を着き臀部から転倒した。	56	416	2	10000～
2017	12	10˜11	立木を伐採し、枝打した枝を軽トラックに積み込み、再び枝打作業現場に戻るとき、足元の濡れた箇所で足を滑らせ転倒した。	73	417	2	10～29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html